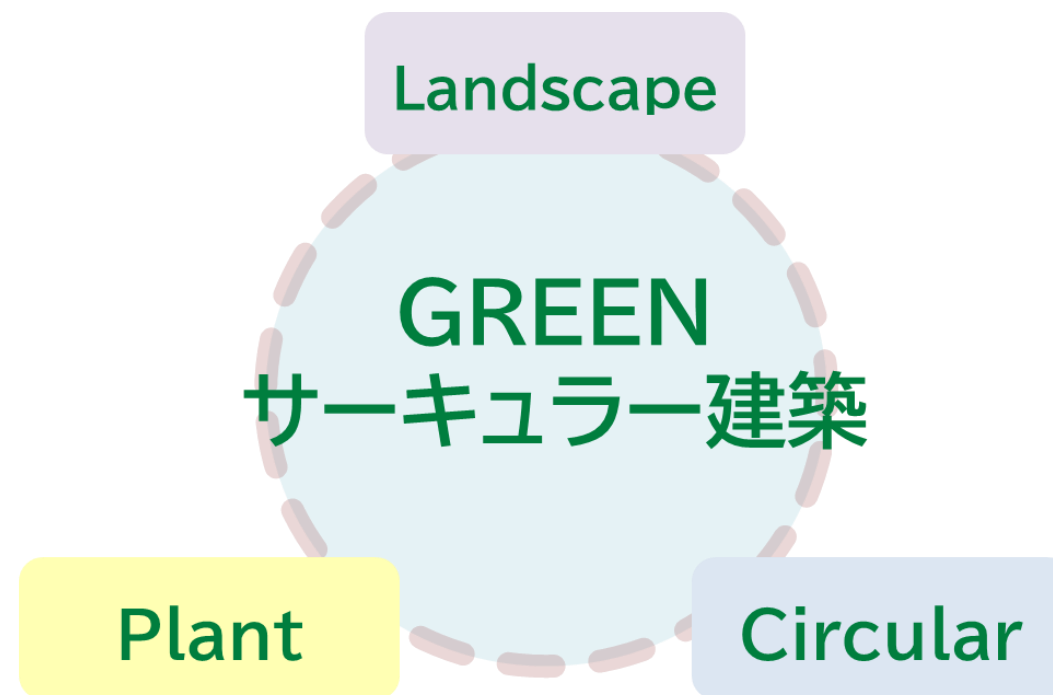


● GREEN×EXPO 2027が目指す「GREEN サーキュラー建築」という考え方

今回のGREEN×EXPO 2027では、

- 日本の植物資源と文化を活かすとともに、博覧会後の花と緑にあふれたグリーン社会を見据えた魅力的な会場を提供します。
- 会場内の仮設建築は、循環型(リユース、リサイクル)とし、環境負荷の低減、資材の有効活用が図られた「GREEN サーキュラー建築」とします。
- 建材には、国産木材の積極的な活用を図ります。



● GX House設計施工代行サービスの概要

GREENサーキュラー建築を園芸博に実装するものとして、協会では「GX House(※)設計施工代行サービス」をご用意します。本サービスは、協会が出展者に代わり設計施工を行うもので、規格化されたリユース部材の活用により、環境負荷を低減すると同時に、コストの低減・工期短縮・事業リスク低減を図るものです。(詳細は、今後公表するGX Houseのカタログにおいてお知らせします。)

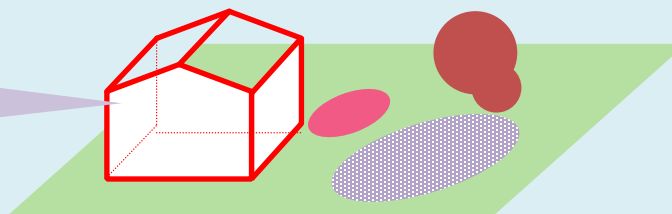
※GX Houseとは本サービスにより提供されるGREENサーキュラー建築の条件を満たした展示・営業施設を指します。

出展施設

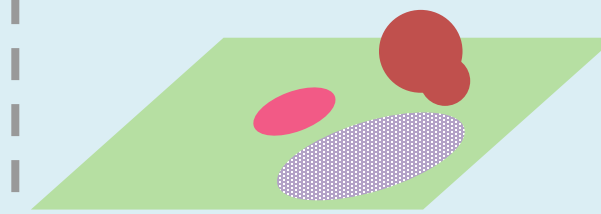
GX House設計施工代行サービス(建物渡し型)

協会が出展施設の設計施工を代行するサービス(有償)
(出展者は、内部展示及び庭園等を整備)

建物内外装の
カスタマイズが可能



敷地渡し型
(出展者が建物及び
庭園等を整備)

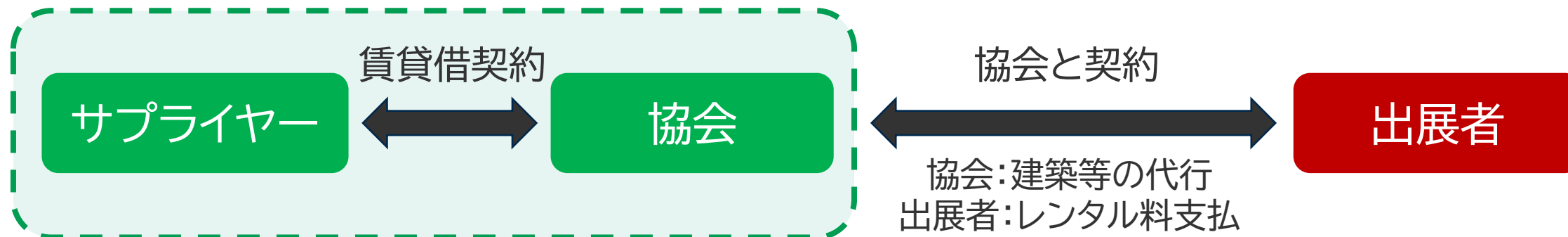


● GX House設計施工代行サービスの概要



GX House設計施工代行サービスにより整備される展示・営業施設(イメージ)

● サービス利用時の契約等について

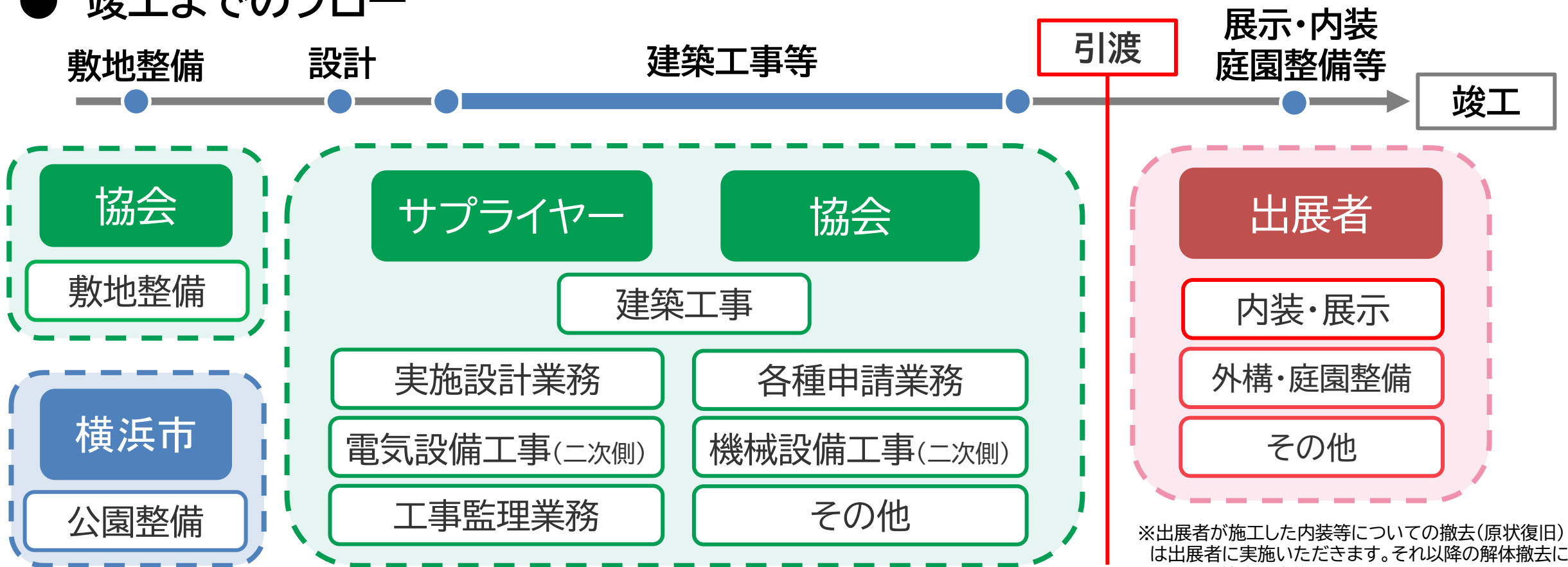


- 出展者は、協会との間で契約を締結いただきます。
- 出展者には、レンタル料(設計費・資材費・建設費・解体撤去費含む)のご負担と、展示に関連する工事等を実施いただきます。

※レンタル料の支払時期については、今後お知らせします。

※出展者が施工した内装等についての撤去(原状復旧)は、出展者に実施いただきます。

● 竣工までのフロー



- 協会は建築工事等に係る設計・施工・管理を出展者に代わって実施します。これにより、出展者のスケジュールコントロールが容易になります。
- 出展者には、展示・内装・空調工事と外構・庭園整備を実施いただきます。